

平成28年度 堺市障害者自立支援協議会 第7回 障害当事者部会
議事概要

| | |
|--------------|---|
| 日時 | 平成29年1月25日(水) 15:00~17:20 |
| 場所 | 堺市総合福祉会館 5階 第2研修室 |
| 出席者 (敬称略) | 丸野、白石、北村、茅原、辻本、奈佐、川淵、松本、石橋、 前田、三田、増田 |
| 欠席者 (敬称略) | 厩田 |
| 事務局 | 【堺市障害施策推進課】桐山、杉本 |
| 事務局補助 | 【総合相談情報センター】桜井、上田、小出 |
| 傍聴 | 4名 |

● これまでの部会活動の振り返り

【立ち上げ当初】

- 10年前の平成18年に堺市障害者自立支援協議会が立ち上がり、翌年を準備期間とし、平成19年に障害者当事者部会ができた。
- 市の広報誌など利用し、公募され約80名の応募があった。当初は、10名の委員だった。
- 当初は、それぞれの障害についてお互い(委員同士)を知っていくというのが大きかった。毎年行っている障害当事者交流会は、部会委員ではなくても話せる場を作っている。
- 堺では当事者のみの当事者部会があり、先駆的だと思っている。

【平成22(2010)年度】

- 他障害が良くわからないので、各委員が今までどんな生活をしてきて、今どんな思いで当事者部会に参加しているのを話し合った。委員同士の想いの共有ができた。
⇒ 当事者の想いを様々なところで伝えていくことを決める。

【平成23(2011)年度】

- ヘルパーについて話し合ったこともあり「当事者の想いを支援者に伝えたい」ということから、堺市障害者自立支援協議会主催でヘルパー及びグループホーム従事者向け研修を行った。
- 東日本大震災後に、災害について心配事が大きくなり話し合いをした。

【平成24(2012)年度】

- 委員が3名ほど変わった。この年から交流会を行った。当事者の声を吸い上げることを目的として、毎年テーマを変えて話をしている。
- 防災については、福祉避難所の現状について危機管理室の方に来てもらって話を聞き、意見交換した。

- ウェルカムシールの提案があったが、議論の中でシールではなく、そのような店を紹介する目的でブログを始めたが、現在のブログで、店の紹介はそんなに進んでいない。目的は変わっているが、ブログは継続している。
- 堺市立健康福祉プラザの見学にも行った。余暇や、様々な障害に共通することなども話した。

【平成 25(2013)年】

- 防災について話し合った。避難行動要支援者リストについては、重度の方しか対象になっていないこと、薬の備蓄のことなど課題を話し合った。
- 地域活動支援センターとの交流会や当事者交流会では、どんどん開催して欲しいと意見をもらう。地域生活支援部会とも意見交換を行なった。

【平成 26(2014)年】

- 外部の方から当事者の意見が欲しいということが多かった年だった。
- 堺市選挙管理委員会の方が来て、投票所についてや選挙の方法について意見交換した。
- 堺市人権部の方が来てから、障「害」の漢字の表記について意見を伝えた。
- 第4次堺市障害者長期計画「わかりやすい版」を作成。
- 発達障害がある当事者グループと交流を行なった。
- 相談支援関係者との意見交換を行なった。

【平成 27(2015)年】

- ついに市長との懇談を行なった。
- 第4期堺市障害福祉計画「わかりやすい版」について意見を伝えた。
- 当事者交流会を実施。

【委員から】

- いろいろしてきたけど、まだまだ進んでいないことも。続けていかないといけないのかな。続けていかないと後退してしまうのではないかな。
- ぼちぼちだよ。
- 当事者部会の限界も見えてきたようにも思う。
- 「(当事者に)聞くとこころ＝当事者部会」があるのは良かったのかな。
- これまでの経過は、宝の山だと思った。ブログのネタになる。外向けに出せるようにしたい。キーワードごとに出すようにする。検索されやすいキーワードで。難しい部分も多い。
- ブログ係を作って、更新してはどうか。ブログへのコメントは受けず、SNS であげてコメントを付けても良いのではないかな。
- 良いことも悪いことも書いてもらうのは良いのではないかな。
- ブログがどう見られているか気になったりしている。中身をもっと知りたい。真面目に見てもらっている方に中身をもっと伝えたい。
- 何を何のために伝えるか。

- 発信はしていきたい、見ることが出来ない人にどうするか。
- これまでに色々なことをされてきているなあと思う一方で、継続的にされてきていることの経過や結果が分かりやすくなればいいな。地域の当事者の声を汲み取って話が出来ればいいな。
- 成果物を求められるだけに終わるとツライ。
- 堺市の当事者に発信して、具体的なことを進めていければ。
- 「出来る範囲でする」ことも大切だと。細く長く続けていくことが大切。
- 振り返ってみると、前に響かなかったが、今に響くこともある。小さな声でも思ったことと言わないといけないと思った。
- 堺市障害者自立支援協議会（全体会）に、当事者部会委員が出席したことで、会議がガラッと変わった。
- 堺市の各部署の担当者が、当事者部会へ意見を聞きに来たということも大きい。
- 各地域からの視察受け入れや講師にいった市町村でも当事者部会が立ち上がっているのも成果。

● ブログについて

- 今月は更新なし。

● 愛知県安城市との交流会

- 自己紹介
- 意見交換

● その他

【事務局から】

- 特になし。

● 次回 障害当事者部会

2月22日（水）14：00～16：00 堺市役所 本館地下1階 多目的室